

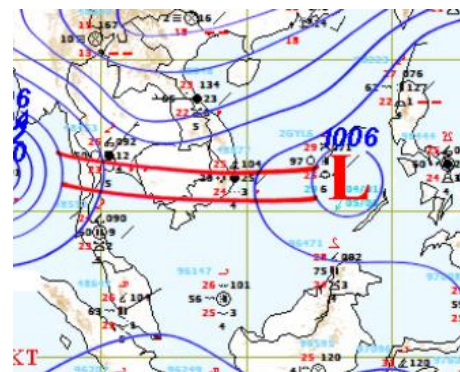
2014 年 10 月 30 日

洪水リスクレポート No.14-08

タイ中央部チャオプラヤ水系の洪水リスク情報(2014 年最終回)

概要

10 月上旬に南部および中央部にいくつかの豪雨が発生しましたが、深刻な洪水は発生しませんでした。10 月中旬には中国からの寒気と低気圧が中央部および北部を通過し、降雨量を減少させました。このことから、11 月上旬より訪れる乾季には、Bhumibol ダム、Kwainoi ダム、Pa Sak Cholasit ダムおよび Sirikit ダムへの水の供給量は減少するものと推測されます。しかしながら、王立灌漑局はチャオプラヤ川の水位は今のところ例年と同じレベルにあると発表しています。また同局は、同時に、来る乾季の水不足に備えるために農業用水の使用を停止するよう求めています。



タイ中央部: チャオプラヤ川水系

河川氾濫リスク: 低 / 内水氾濫リスク: 低

2014 年は雨季の降雨量が少なかったため、タイの中央部、北部を中心に全体的に例年よりも降水量が少ない状況でした。この影響によりチャオプラヤ川の水位は通常よりも低い状態です。この状況から、今後も洪水リスクは低いと考えられます。

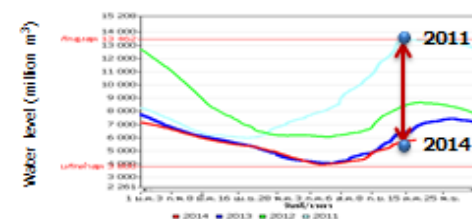
タイ南部: チャオプラヤ川水系

河川氾濫リスク: 低 / 内水氾濫リスク: 低

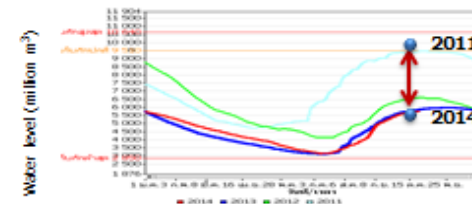
気象庁によれば、タイ南部の 10 月の降水量は他地域と比較して多かったとのことです。この影響により南部の Satun, Phetburi および Songkhla (Hat Yai District) 地域では豪雨による鉄砲水等が発生しましたが、現在は既に収まっており、今後も洪水リスクは低いものと考えられます。

The water level of dam that associate with Chaopraya River Basin

Bhumibol Dam: Lower than October 2011



Pa Sak Cholasit Dam: Lower than October 2011



Sirikit Dam: Lower than October 2011



Due to the less rainfall, most dams are still capable to receive precipitation and runoff. Therefore, the water level in Chaopraya River Basin would not exceed its capacity.

気象庁

気象予報（10月 - 12月，2014）

気象予報（北部、北西部、中央および東部）:

10月初旬は季節の変わり目で天候が変わりやすく、結果として降雨量は減少しました。

10月中旬から11月にかけては、中国からの高気圧がタイに移動して来るため、いくつかの場所で豪雨および突風が発生する可能性があります。これに加え、寒気がタイ北部に留まる間、北部および北西部の気温が低下するでしょう。

12月には中国からの高気圧の影響により、タイの各所で気温が低下するものと考えられます。

****降水量は例年よりも低下します。一方で気温は例年より高くなります。 ****

(http://www.tmd.go.th/programs/uploads/forecast/2014-09-24_3months_165453.pdf)

Reference:

<http://www.tmd.go.th/>
<http://www.thaiflood.com/en/>
<http://www.rid.go.th>
<http://npmwf.com/onwfindex/databank/datalink.htm>
<http://wmisc.rid.go.th/>
<http://flood.gistda.or.th/>
http://www.thaiwater.net/DATA/REPORT/php/rid_bigcm.php
<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/DailyRain.php>
<http://water.rid.go.th/flood/tide/tide.html>
<http://www.metalarm.tmd.go.th/>
<http://www.arcims.tmd.go.th/DailyDATA/>

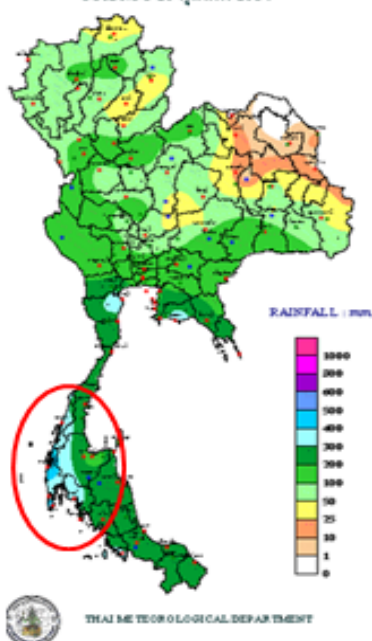
Activities for qualitative evaluation base on Web information, Thai government information, weather prediction and water level of related dam. At least this report is for Security activities management

1: There is information about flooding area risk of Thailand flooding in 2011. From Other area of Bangpakong River, In case, there are any flooding risk, report we will provide information as urgent report.

Accumulative rainfall in October

Total Monthly rainfall

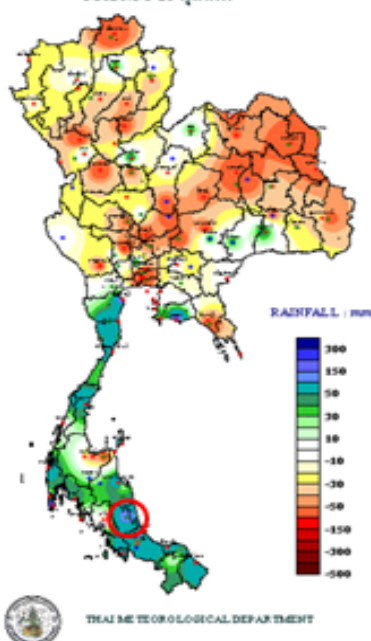
TOTAL MONTHLY RAINFALL
FROM 1-26 ตุลาคม 2014



Rainfall was intense in Southern part of Thailand which the accumulation of rainfall was as high as 300 - 400 mm.

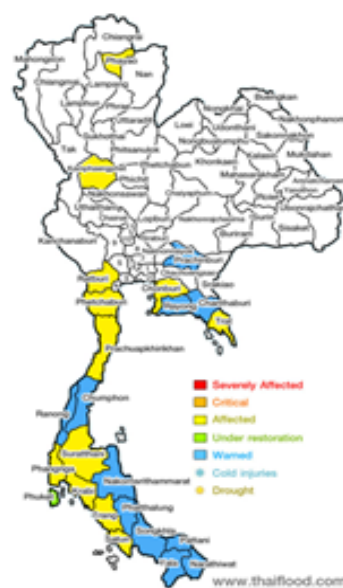
Abnormal precipitation

DEPARTURE FROM NORMAL
FROM 1-26 ตุลาคม



In October, exceptionally high of rainfall (200 mm higher than normal) was observed in Phatthalung.

Flood warning



Flooding affected in most area of South but the level was not severe. Also, some flooding was observed in Eastern and Northern of Thailand.

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 ㈱インターリスク総研 総合企画部 国際業務チーム
TEL.03-5296-8920 <http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立されたMS & ADインシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等へのリスク調査や、BCP策定等の各種リスクコンサルティングサービスを提供させて頂いております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 : InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.
175 Sathorn City Tower 9th Floor. South Sathorn Road.
Thungmahamek. Sathorn. Bangkok 10120. Thailand
<http://www.interriskthai.co.th/>
Direct: +66-(0)-2679-5276
Fax: +66-(0)-2679-5278

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。

また、本誌は、読者の方々および読者の方々が所属する組織のリスクマネジメントの取組みに役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2014

InterRisk Asia Thailand